

大 崎 指 選 第 11 号
令和 7 年 1 1 月 1 2 日

大崎市長 伊藤 康志 様

大崎市指定管理者選定委員会
委員長 栗田 定夫

令和 7 年度大崎市指定管理者選定委員会における選定結果について（報告）

大崎市滝の湯共同浴場の指定管理者選定にあたり、申請団体から提出された申請書を審査し、下記のとおり選定したので報告します。

記

1 指定管理者候補者

所在地 大崎市鳴子温泉字湯元 47-1
名 称 滝の湯保存会
代表者 会長 岡崎 斉一

2 選定経過

選定委員会（1日目）令和 7 年 1 0 月 2 0 日（月） 委員会設置
選定委員会（2日目）令和 7 年 1 0 月 3 0 日（木） 現地視察
選定委員会（3日目）令和 7 年 1 0 月 3 1 日（金） 審査

3 選定委員会の委員

委員長 栗田 定夫
委 員 長野 香織（職務代理）、阿部 りつこ、大内 浩昭、
小笠原 智世、児玉 真一、佐藤 明妙、菅原 貞一

4 審査方法

当施設の審査は公募によらない候補者の選定とし、申請団体を候補者とするについて、市の選定基準に従い指定申請書の審査及び団体へのヒアリング等により各委員が点数評価を行い、その評価結果を参考に委員の合議により候補者を選定した。

5 審査得点（委員 8 名）

団 体 名	総 合 点	平 均 点
滝の湯保存会	7 2 0 / 8 0 0	9 0

6 選定理由

申請団体の滝の湯保存会は、平成18年から指定管理業務を行っており、施設の設置目的に沿った適切な管理運営が行われている。団体の事業遂行能力及び事業計画のいずれも基準を満たすものと評価され、引き続き申請団体が管理運営することにより、施設の効率的、効果的な管理運営が見込まれる。

7 審査の総評

鳴子温泉地域を象徴する歴史ある施設を維持し、地域の共同浴場として、安定的に管理運営されていることを高く評価する。

二次元コードの活用による入浴方法の周知等、外国人観光客に向けた施設利用への対応を検討されたい。

また、トラブルの未然防止と経費節減として、券売機に代わる、スマートフォン決済の導入なども検討されたい。

